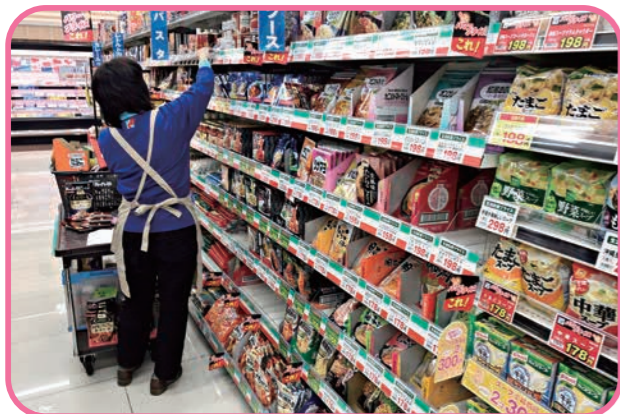


# 2

## はたらく人とわたしたちの暮らし

●川西市ではたらく人の様子や、その仕事とわたしたちの暮らしとのつながりを調べましょう。



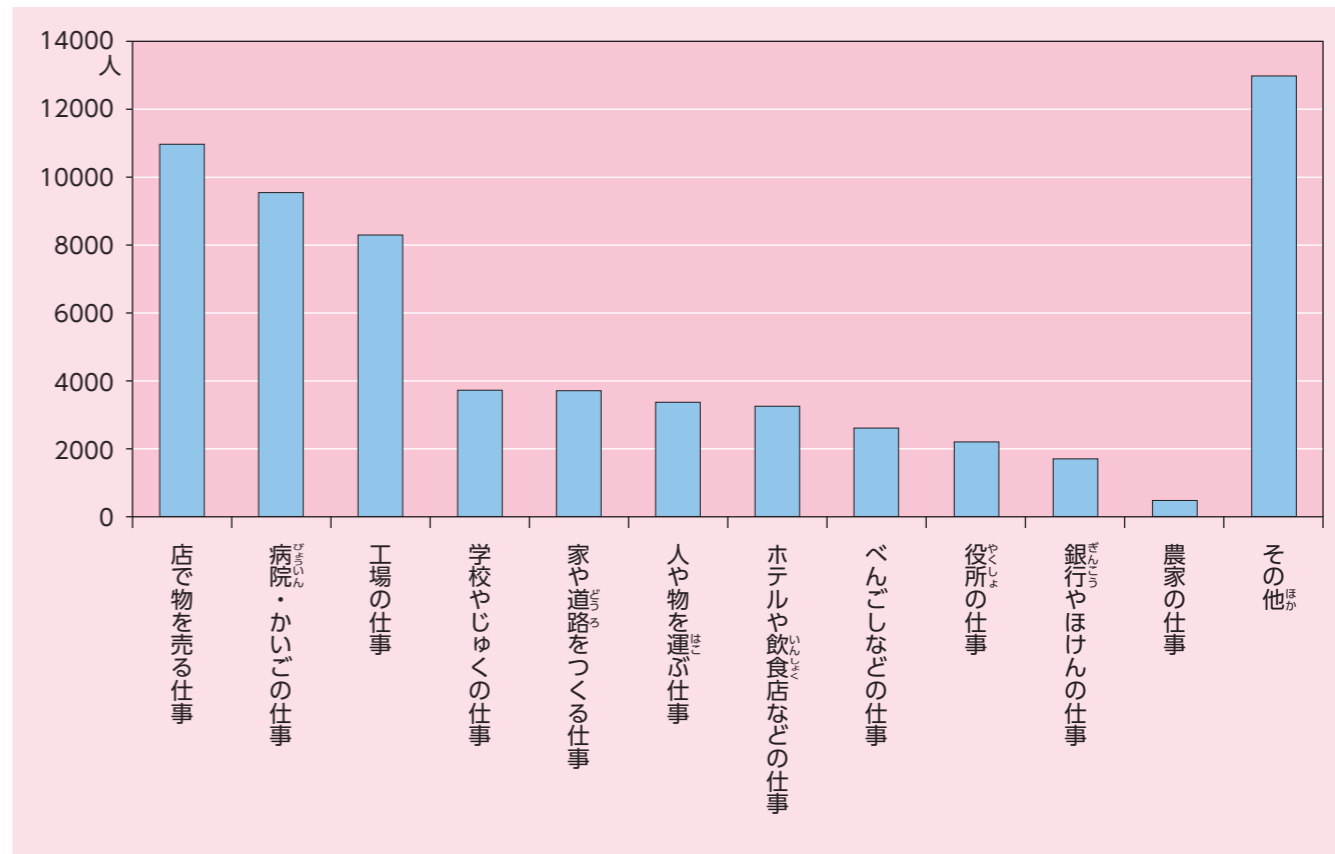
たくさんの品物があるね。



農家の人たちのお話を聞いてみたいな。



この工場では何をつくっているのかな。



↑川西市に住む人々の仕事 (2020年、国勢調査)

まおさんたちは、川西市に住む人々が、どのような仕事をしているのか気になりました。調べてみると、店で物ものを売る仕事をしている人々が多くいること、農家のうかの仕事をしている人々が少ないことがわかりました。

そこで、物を売る店ではたらく人や、川西市の特産品であるいちじく、もも、一庫炭きくずみ (菊炭) をつくっている人、南部なんぶに多くある町工場ではたらく人の仕事の様子を調べることにしました。

### 1 市の人々の仕事

#### つかむ

川西市に住む人々は、どのような仕事をしているのでしょうか。



① 給食で出されたいちじくジャム



① 川西市でつくられるもも

2

農家の仕事

つかむ

川西市では、どのような農作物が作られているのでしょうか。



① 川西市でとれたやさい

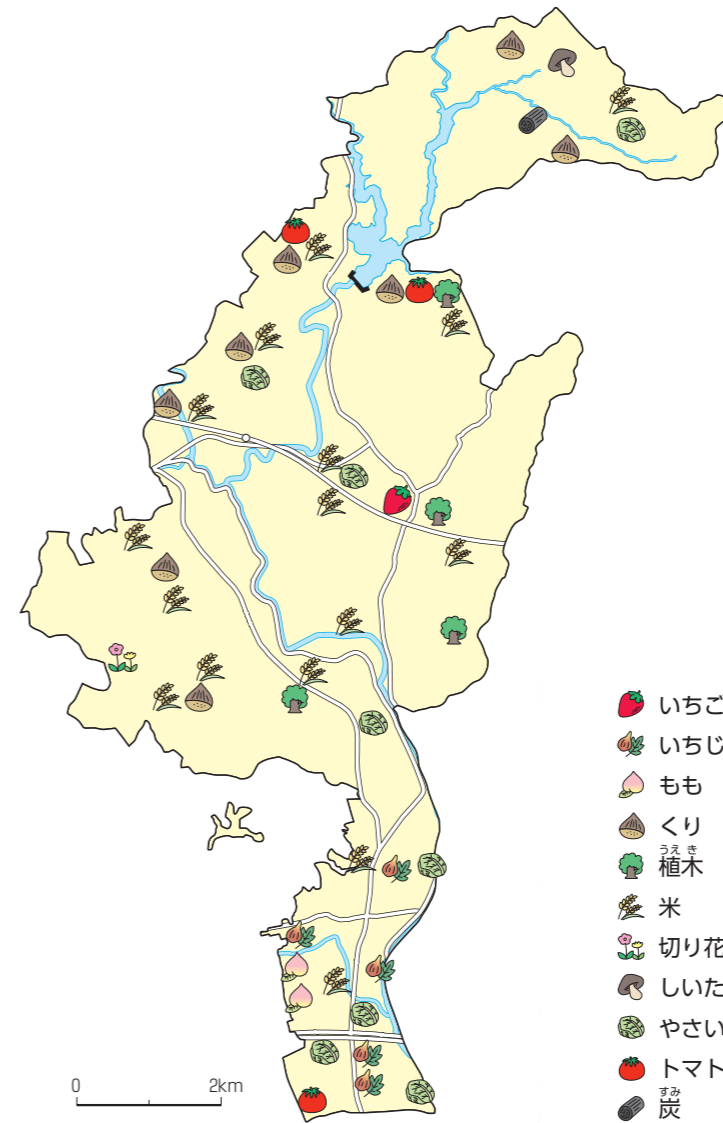
川西市でつくられる農作物

まおさんたちは、給食のこん立てに出きたいちじくが、川西市でつくられたものと知りました。ほかにどんなやさいやくだものがつくられているか話しました。

「家の近くでは、ももをつくっているよ。」

「スーパーマーケットに、川西市でつくられたやさいコーナーがあったよ。」

「ほかにどんなものがあるのかな。」



- いちご
- いちじく
- もも
- くり
- 植木
- 米
- 切り花
- しいたけ
- やさい
- トマト
- 炭

① 川西市でとれる農作物

川西市の農作物は、南北に長く、高低差がある地形を生かしてつくられています。まおさんたちは、川西市でつくられているいちじくやもも、一庫炭（菊炭）について調べることにしました。



① くりのとり入れ

いろいろなやさいやくだものがつくられているんだね。



## 🔍 調べる

いちじくは、どのようにさいばいされているのでしょうか。



↑ 「めかき」をした後の木



↑ いちじくのそくばい会

## いちじくのさいばい

いちじくは、川西市と兵庫県の特産物(2021年度出荷量全国第4位)です。加茂地区や久代地区などでは、多くのいちじくのかじゅ園が広がっています。

日本で売られているいちじくのほとんどは、「ますいドーフィン」というしゅるいのいちじくです。この「ますいドーフィン」がはじめてさいばいされた地が、川西市であるといわれています。

### いちじく農家の人の話



いちじくのさいばいで大切なのは、実を大きくあまくするための「めかき」という作業です。めが出はじめる5月から7月にかけて、木の下の方にあるよぶんなめを取りのぞきます。

8月には食べごろになり、そくばい会やお店で売られ、みなさんの口に入ります。



← いちじくのとり入れ

## いちじくへのじょうねつ

いちじく農家の人は、明け方からよくうれたいちじくをとり入れます。とり入れられたいちじくは、その日のうちにそくばい会や店で売られます。

朝どりのいちじくには、いちばんおいしいいちじくを食べてもらいたいという農家のひとびとの思いがこもっています。

また、いちじくワインがはん売されたり、地元のように園の子どもたちの歌声で「いちじくのうた」というCDがつくられたりもしました。2015(平成27)年には、いちじくの愛しょうを「朝採りの恵み」としました。



↑ いちじくを使ったワイン

## 調べる

ももは、どのようにさいばいされているのでしょうか。



↑ もものとり入れ

## もものさいばい

川西市のももは、市の南部の加茂地区などでさいばいされ、通じょう7月ごろにとれるももよりも1か月早くしゅうかくできる早生です。兵庫県の中でもこれをつくっているのは川西市だけで、市場でもたいへん人気があります。

5月の中ごろから数cmほどになったももにふくろをかぶせる「ふくろがけ」が行われます。ふくろがけは、ももを害虫から守ったり、日が当たりすぎるのをふせいだりするために、実一つ一つていねいに行われます。6月には、しゅうかくが始まります。

毎年、そくばい会も開かれています。

## 桃源台

川西市のもも(桃)は、主に加茂・南花屋敷・久代地区の少し高くなったところ(台地)でさいばいされています。ももは、水はけがよいところでのさいばいができているからです。

この台地を南北に走る道路ができたときに、この道路は桃源台線と名づけられました。ももが愛されているところですね。



台地があるところ

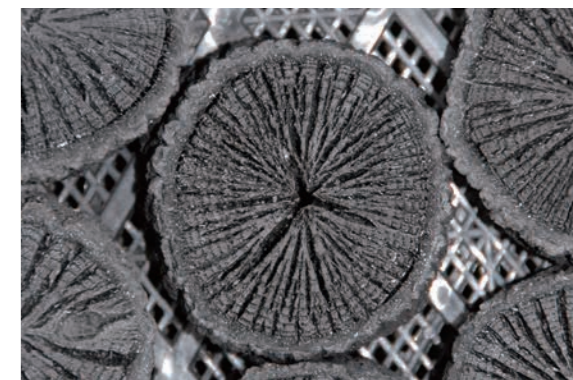
## 一庫炭と台場くぬぎ

川西市北部の黒川地区では、今から600年ぐらい前から炭がつくられています。切り口が菊の花のように美しいことから、「菊炭」とよばれています。豊臣秀吉がお茶席で使用したともいわれていて、今もお茶席用の高級炭として全国に知られています。

炭に使う木は、この黒川で育てられているくぬぎです。炭づくりやしいたけさいばいにできた木にするために、くぬぎは台木から育った太いえだが切られます。そのため、くぬぎの台木はどくとくの形になり、「台場くぬぎ」とよばれています。

## 調べる

黒川地区でつくられる一庫炭(菊炭)は、どのような炭なのでしょう。



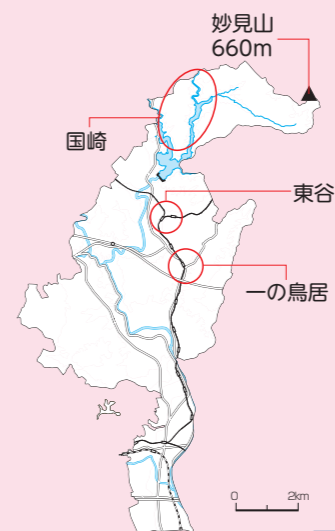
↑ 一庫炭(菊炭)



↑ 台場くぬぎ  
木の太くなった部分を台木といいます。

## 妙見山のぶな林

妙見山付近は、川西市の中でもっとも高いところ。およそ1万年前から、ぶなの自然林が広がっています。ぶな林は気温がひくいところでないとうちません。昔、東谷や一の鳥居、国崎では妙見山からふき下ろすつめたい風をりょうして寒天づくりも行われていました。



## まとめる

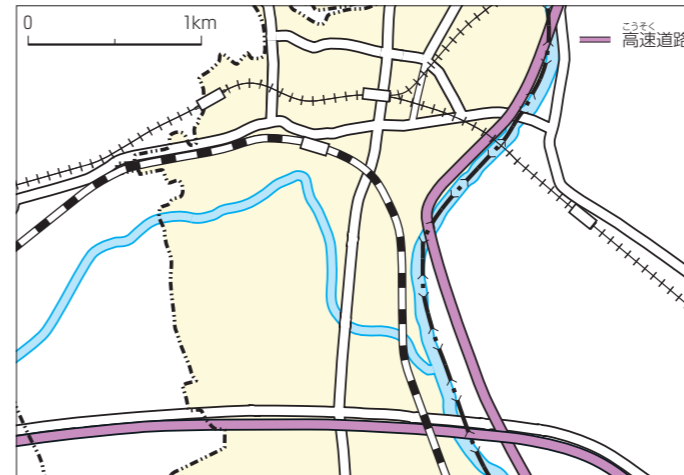
川西市の特産品をポスターやパンフレットでしようかいしましょう。



① だんボール工場ではたらく人



① だんボール箱をつくっている様子



① 川西市南部の地図

高速道路や大きな道路が通る川西市の南部には、たくさんの工場が集まっています。そのうちの一つの工場に見学に行きました。

### だんボール工場ではたらく人の話



ひと口にだんボールといっても、色や大きさ、あつみや材質などさまざまで、中に入れるものによって、組み合わせてえらびます。

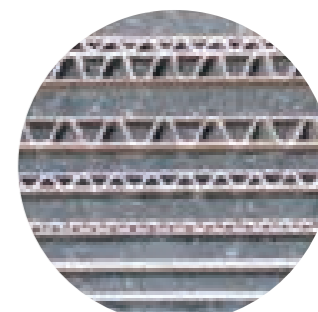
また、毎日いろいろな注文を受けますが、なかにはテレビ局のスタジオやイベントのセットをだんボールでつくってほしいなどの注文もあります。

注文のあった会社やお客様の要望に早く正かくにこたえるため、打ち合わせをくり返してから、せい品をつくるようにしています。

### 調べる

川西市の南部には、なぜ工場が集まっているのでしょうか。

大きな道路や高速道路、ほかの交通機関にも関係がありそうだね。



① いろいろなあつみや材質



① だんボールで作られたツリー型のたな

## 2

### 工場の仕事

#### つかむ

川西市でつくられているせい品には、どのようなものがあるのでしょうか。

### 川西市でつくられるせい品

川西市の南部や中部には、工場がたくさんあります。川西市にある工場について、先生が教えてくださいました。



「川西市の南部には、だんボール箱をつくっている工場があるよ。そのほかにも、自動車やひこうき、ロケットなどに使われる細かい部品をつくる工場もあるんだよ。」

まあさんたちは、家の近所にある工場でどんなものがつくられているのか知りたくなりました。そこで調べてみたいことをみんなで話し合いました。



↑ せい品になる前のだんボール紙



↑ はたらく人の服そう



↑ きかいに書かれた注意書き

### しらべてる

だんボール工場では、どのようなくふうをしているのでしょうか。

どんなことに気をつけてだんボールを加工しているのかな。



安全面で気をつけていることはどんなことかな。



## はたらく人のくふう

工場ではたらく人に、どんなことに気をつけているのか聞いてみました。すると、さまざまなくふうをしていることがわかりました。

### だんボール工場ではたらく人の話



工場では、毎日大きなきかいが音を立てて動いています。はたらく人の安全面を考えてさまざまな注意書きや、けいこく音などでかくにんしています。

また、かみの毛などがせい品につかないように、長そでの作業服とぼうしをつけています。



↑ 自動シャッター



↑ フォークリフトで運ぶ

ほかにも、外からほこりや虫が入らないように、自動シャッターや殺きん灯を取りつけています。



「だんボールを加工するのにも、いろいろなくふうがあるんだね。」



「大きなきかいは音が大きいから、目で見て、音を聞いて、しっかり安全をかくにんしているんだね。」



「かんきょうのことを考えて、ごみになるものをへらしたり、ごみとしてすてるのではなく、くり返し使ったり、べつの品物によみがえらせたりしていることも見学のとときに教えてもらったね。」



↑ でき上がっただんボールせい品

### まとめる

工場ではどのようなくふうがされているか、わかったことをまとめましょう。

### 3 店ではたらく 人々の仕事

#### 〇〇スーパーマーケット

兵庫県川西市〇〇町1-1  
072-〇〇〇-〇〇〇〇  
毎度ありがとうございます

#### 領収証

2023年10月2日(月) No.0106  
N0722 川西花子  
000176 キャベツ ￥158  
000191 豚肉 ￥198  
001711 ぶた肉 ￥498  
000300 キウイ ￥198  
000182 苺 ￥398  
合計 ￥1566  
(内消費税等 ￥116)  
お預り ￥2000  
お釣り ￥434  
No.0106 5点買 16:00TM

🔄 レシート(見本)

### ものしら 買い物調べ

まおさんたちは、ふだん家の人々が、どんな店でどんなものを買っているのか調べることにしました。

「おうちの人にインタビューをしてみるとわかるね。」

「買い物をしたときに、もらうレシートを見ると、わかりそうだよ。」

△△コンビニエンスストア  
兵庫県川西市△△町2-2  
領収証  
2023年10月5日(木) 13:20  
アイスクリーム ￥128  
ジュース ￥98  
合計 ￥244  
(内消費税等 ￥18)  
お預り ￥1000  
お釣り ￥756  
レジ 3-5208 責 No.10



#### 買い物調べ

3年 組 番号 ( )

買った日	買ったもの	買った場所	そこで買った理由
<例1> 10月2日(月)	キャベツ、玉ねぎ、ぶた肉、牛にゅう、もも	〇〇スーパーマーケット	いろいろなものがそろっているから
<例2> 10月5日(木)	アイスクリーム、ジュース	△△コンビニエンスストア	家に近いから
月 日 ( )			

まおさんたちは、調べたことをもとに、話し合いました。

「わたしの家では、お母さんが近くのスーパーマーケットに食ざいを買に行くよ。」

「ぼくの家では、家族で土曜日に大型ショッピングセンターに買い物に行くよ。」

「ぼくは、コンビニエンスストアにおつかいに行ったことがあるよ。」

「わたしの家では、パンはこのお店で買うって決めているよ。」

「新聞に入っているスーパーマーケットの広こくを見たことがあるよ。」

「インターネットでも買い物をしたことがあるよ。」

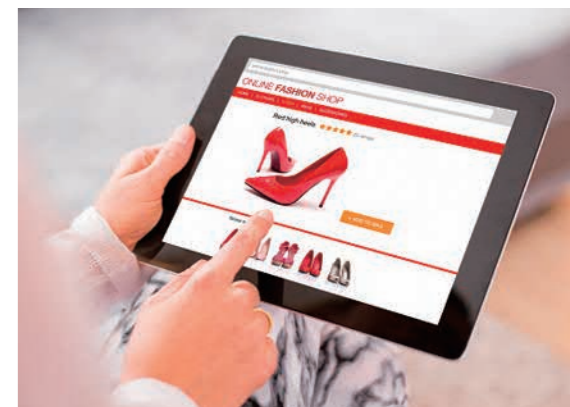
まおさんたちは、家の人々が、いろいろな店に買い物に行っていることがわかりました。それぞれの店の様子やくふうをもっと調べたくなりました。

### ものしら 調べる

家の人々は、どうしていろいろな店で買い物をするのでしょうか。



↑ スーパーの広こく



↑ ネットショッピング



↑ ちゅう車場



↑ カートおき場



↑ 品物をならべる人



↑ 店のおくの様子



↑ お米売り場にあるのぼり



↑ とくばい品のねふだ



↑ 品物の場所をしめすかんばん



↑ レジの様子

## 調べる

スーパーマーケットでは、売り上げを高めるために、どのようなくふうをしているのでしょうか。

## スーパーマーケット

まおさんたちは、スーパーマーケットに見学に行き、売り上げを高めるためのくふうについて、みんなで話し合いました。

「お客さんが車で来やすいように、ちゅう車場があるね。」

「お店の入り口には、かごやカートがおいてあるよ。」

「のぼりがあったり、目を引く表示ふだがあったりするよ。」

「お魚売り場やお肉売り場のおくに、服そうがちがう人がいるよ。何をしているのかな。」

「通路の高いところに数字や品物の名前が書いてあるよ。」

「レジもタッチパネルになっているよ。そのほかにもくふうがありそうだね。」

## スーパーマーケット 見学メモ

- 見てくること
  - ・店の様子
  - 何がどのように売られているか
  - ・店ではたらく人の様子
  - どのような仕事があるか
- 聞いてくること
  - ・品物を見つけやすくしたり、よさを伝えたりするためのくふう
  - ・店ではたらく人のねがいや思い

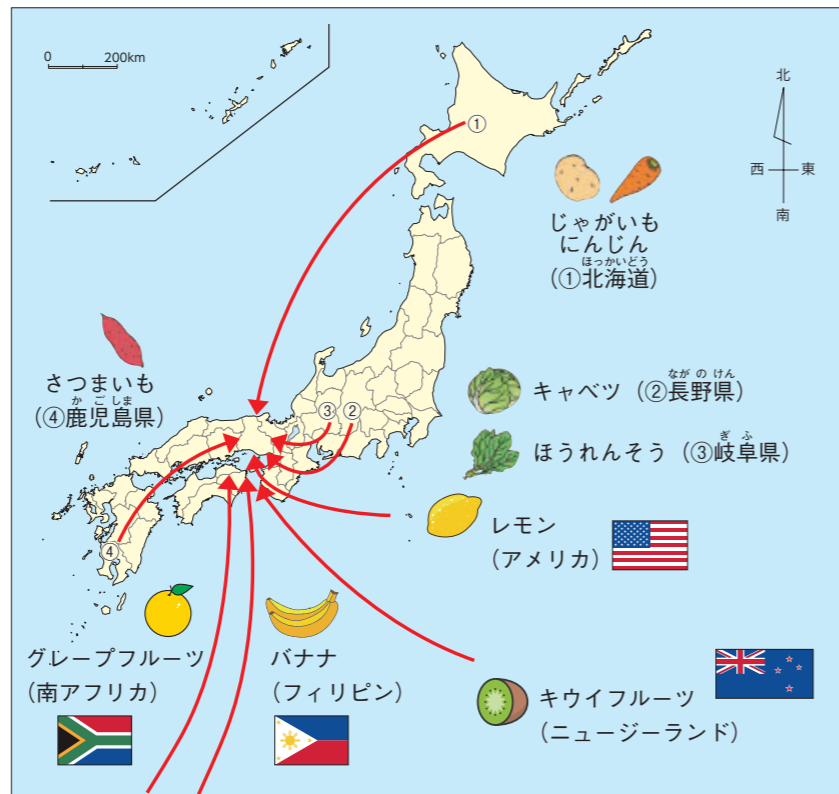


## しら 調べる

店にある品物は、どこから運ばれてくるのでしょうか。



↑ ふくろやねふだに書かれた産地



↑ 産地調べ

## しなもの 品物はどこから

まおさんたちは、見学にいったスーパーマーケットにある品物がどこからやってくるのかを調べて、まとめることにしました。

- 「スーパーマーケットでは、産地がわかるくふうをしていたね。」
- 「日本だけでなく、外国からも品物がやってきているね。」
- 「ひこうきや船も使って運んでいると思うよ。」



↑ アステ川西



↑ ラソラ川西



↑ アステ川西 館内の様子



↑ オアシスタウンキセラ川西

## ショッピングセンター

川西能勢口駅の周りには、アステ川西、ラソラ川西、オアシスタウンキセラ川西など、食料品だけでなく、日用品が買えたり、食事もできたりするショッピングセンターがあります。

- 「駅をりようする人には、べんりだね。」
- 「たくさんのお店があるけれど、行きたいお店にはどうやって行ったらいいかな。」

## しら 調べる

ショッピングセンターではどのようにふうをしているのでしょうか。



↑ 館内のあんない



↑ コンビニエンスストア



↑ ドラッグストア



↑ パン屋



↑ たたみ屋

### 🔍 調べる


コンビニエンスストアやいろいろな店ではどのようなくふうをしているのでしょうか。





↑ パン屋 店内の様子

## いろいろな店

家の近くにも、コンビニエンスストアやドラッグストア、パン屋やたたみ屋などの店があります。

 「夜おそくでも、コンビニエンスストアは開いているからべんりだね。」

 「家の近くのパン屋さんのパンは、おいしいよ。」

 「ドラッグストアでは、薬以外に食料品や日用品も買えるみたいだよ。」

## パン屋ではたらく人の話



おいしいパンをつくるために、ざいりょうによいものを使うようにしています。地いきでしゅうかくされるくだものもざいりょうに使っています。

また、タイムサービスをしたり、週に2回車でのいどうはん売をしたりしています。

地いきの人によるこんでもらえるよう毎日くふうをしています。



↑ いちじくを使ったパン

## たたみ屋ではたらく人の話



昔は手でぬっていましたが、50年ぐらい前からは、きかいも使っています。1まいつくるのに40分ぐらいかかります。

お客様から朝にたたみをあずかったら、その日の夕方までにしあげます。夜にはお客さんにくつろいでもらえるように、すばやく作業をしています。大きなはりや、よく切れる刃物を使うので、けがのないように気をつけています。室内の様子がかわってきて、でんとう的なたたみのある部屋が少なくなりました。たたみのそざいに合わせて、でんとうぎじゅつときかいでのせい作を心がけています。



↑ たたみをつくっている様子